

2022年度 各学部・学科での地域連携活動一覧

学部・学科	担当教員	活動名称	実施期間	概要(100文字以内)
国際文化学科	名本光男	域学共創プロジェクトA	2022年7月～10月	東金市の日吉神社連合祭典に、授業を履修している学生を祭典に参加させつつ、今後の祭典のあり方を地元の方と考える授業を実施。しかしながら、2022年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の中で中止となった。
国際文化学科	名本光男	国際文化研修b(国内)	2023年2月19日～2月22日	過疎化・高齢化・経済格差という問題を抱えている、沖縄の離島、粟国村を訪問し、国連SDGsを基本としつつ、履修した学生と共に、当該地域の問題解決の方策を粟国村在住の方々と考えた授業となっている。
国際文化学科	遠藤恵子	佐倉市男女平等参画審議会委員	通年	男女平等参画基本計画の毎年度の進行状況を検討するとともに、諮問の有った事項について審議し、答申案を出す。
国際文化学科	遠藤恵子	佐倉市中央公民館市民カレッジ	2022年7月1日	市民カレッジ1年生を対象に、「共生」の一環として、男女平等参画についての講義を行った。
国際交流学科	飯倉章	東金市外三市町清掃組合個人情報保護審議会委員	通年	組合の当該委員を継続して務めている。同組合は地方公共団体の一部事務組合で、特別地方公共団体である。東金市、大網白里市、九十九里町、山武市(旧成東町)で構成されている。
国際交流学科	飯倉章	東金市外三市町清掃組合情報公開審査会委員	通年	組合の当該委員を継続して務めている。同組合は地方公共団体の一部事務組合で、特別地方公共団体である。東金市、大網白里市、九十九里町、山武市(旧成東町)で構成されている。
国際交流学科	飯倉章	茂原市市民カレッジ講座第6回「石井菊次郎 茂原(旧真名村)出身の敏腕外交官」その1	2023年2月6日	第6回「石井菊次郎 茂原(旧真名村)出身の敏腕外交官－近代日本外交と歩んだその生涯を辿る－ 生い立ちから駐仏大使時代まで」
国際交流学科	飯倉章	茂原市市民カレッジ講座第7回「石井菊次郎 茂原(旧真名村)出身の敏腕外交官」その2	2023年3月6日	第7回「石井菊次郎 茂原(旧真名村)出身の敏腕外交官－近代日本外交と歩んだその生涯を辿る－ 外相、特派大使、国際連盟代表から晩年へ」
国際交流学科	井上敏昭	八街市地域自立支援協議会顧問・執行委員	通年	障害者の地域での自立を支援するための協議会において、顧問兼執行委員として活動全体の統括などにあたっている。
国際交流学科	井上敏昭	社会福祉連携推進法人 光る福祉 評議会構成員	通年	2022年度より施行された新法に基づく社会福祉連携推進法人の千葉県における1例目となる法人において評議会構成員に任命された。

2022年度 各学部・学科での地域連携活動一覧

学部・学科	担当教員	活動名称	実施期間	概要(100文字以内)
観光学部	金子祐介	電動車椅子の観光利用に関わる研究調査及び整備事業支援	通年	委託事業：北海道上士幌町における「電動車椅子の観光利用に関する実証実験」を実施。北海道上士幌町までの道程と北海道上士幌町内のユニバーサルデザインの実態を調査。
観光学部	金子祐介	東金市との連携協定令和4年度事業「東金市にお	2022年4月～7月	東金市との連携協定令和4年度事業における「東金市の観光に寄与するフリーペーパー制作」を観光メディアの授業内で実施。
観光学部	金子祐介	東金市との連携協定令和4年度事業「東金市にお	通年	東金市との連携協定令和4年度事業における「東金市の観光としてサイクルツーリズムを醸成」することを目標として、観光学部が提供する域学共創プロジェクトの授業内でサイクルツーリズムイベントを実施、マイクロツーリズムに適したコース案の提供。
観光学部	金子祐介	道の駅と大学連携	通年	国交相が提供する「道の駅と大学」連携プログラムの一環として、道の駅を起点とした観光プログラムの情勢を行なった。本年度は上記の東金市の連携協定の中に活動が盛り込まれている。
観光学部	金子祐介	東金市との連携協定令和4年度事業「東金市の観	2022年4月～7月	東金市との連携協定令和4年度事業「東金市の観光に寄与できる他地域活動の視察」において、多古町のワイナリーと民泊事業、山武市の酒造メーカーのブランディングに関する視察を実施。
観光学部	金子祐介	東金市との連携協定令和4年度事業「東金市の観	2022年9月～2023年1月	東金市との連携協定令和4年度事業「東金市の観光に寄与できる他地域活動の視察」において、越谷市の歴史的建造物の保存活用方法について企業および団体組織、行政の活動視察を実施。
観光学部	金子祐介	東金市商工会議所との連携事業「観光庁：地域	2022年9月～2023年1月	東金市商工会議所との連携事業として、「観光庁：地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出」事業に関する企画立案、運営を実施。東金駅前の伝統的建造物を活用して映像祭を実施。
観光学部	金子祐介	地域活性戦略プロジェクト委員	通年	東金市商工会議所が実施している活動に対し意見徴収を図るための会にオブザーバーとして参加。
観光学部	金子祐介	東金市都市計画審議会委員	2022年11月18日	東金市が実施している都市計画に関わる活動に対し意見徴収を図るための会にオブザーバーとして参加。議事録係を担当。
観光学部	金子祐介	九十九里地域観光連盟定例会アドバイザー	2022年12月1日	九十九里地域(山武郡市の三市三町)が実施している観光に関わる活動に対し意見統率を図るための会にオブザーバーとして参加。
観光学部	金子祐介	九十九里地域観光連盟担当者会議アドバイザー	2022年10月4日	

2022年度 各学部・学科での地域連携活動一覧

学部・学科	担当教員	活動名称	実施期間	概要(100文字以内)
観光学部	多田充、于航、金子祐介	九十九里高校及び一宮商業高校「観光庁：未来の観光人材育成」公募のみ	通年	官公庁の公募事業に応募すべく、九十九里高校および一宮商業高校と連携を図り企画案を立案。
観光学部	金子祐介	委託事業「観光庁：上越リアル鉄道博物館プロジェクト」	通年	委託事業：新潟県上越市における「観光庁：上越リアル鉄道博物館プロジェクト」の企画立案の補助、及びインターンシップ生の派遣、インバウンドモニターとして留学生の参加。
観光学部	岩本英和	城西国際大学公開講座「県内観光と今後の展望」	2022年度10月15日	本講座では、新型コロナウイルス感染症がもたらす県内の観光産業の影響について紹介し、その後、東金市を事例に今後の課題について聴講者の皆様と意見交換をしました。
観光学部	長谷川正人	館山市におけるワーケーション推進に関する調査と提言	2022年4月～2023年1月	館山市雇用商工課と地域おこし協力隊の協力を得て、現地調査とオンラインインタビューを実施し、それらを踏まえた提言を策定してフィードバックする予定
観光学部	多田充	九十九里高等学校学校運営協議会委員	通年	学校運営についての助言、学校行事の運営協力を実施。
観光学部	多田充	九十九里高等学校「総合的探究の時間」授業指導	2022年6月30日、 2023年2月16日	九十九里地域の観光振興をテーマにPBLを指導。教員に対してPBLテクニックをレクチャー。
観光学部	多田充	東金市環境審議会会長	通年	東金市環境基本計画の策定、フォローアップを実施。
観光学部	多田充	大多喜ガス「企業の森プロジェクト」アドバイザー	通年	企業の森設置を計画中。事業の実施に当たった可能性、注意点等を助言。
観光学部	多田充	大多喜ガス「千産千消Lab.～食でつながるまちづくり」アドバイザー	通年	ガス会社による千葉県内産農作物の流通事業、ショールームの活用について助言。
観光学部	多田充	社会福祉法人ユニー福祉会講演「環境から学ぶ保育を考える」	2022年11月12日	保育士、事務職、管理職を対象にした社員研修において、子どもの自然体験の効果について講演。
観光学部	多田充	東金市公開講座「園芸療法入門～身近な植物とのふれあいがもたらす健康増進」	2022年11月26日	一般市民に対して、園芸療法を紹介。聴講に来ていた浅井病院リハビリテーション科と連携について協議中。

2022年度 各学部・学科での地域連携活動一覧

学部・学科	担当教員	活動名称	実施期間	概要(100文字以内)
観光学部	多田充	社会福祉法人ユーカー福祉会 東金国際こども園建設プロジェクト(園庭設計)	通年	新設するこども園における自然体験について助言、施設監修、園庭設計を実施中。
観光学部	多田充	千葉県芝山町観光協会 芝山町観光活性化アドバイザー	通年	授業やゼミと連携して、学生が現地フィールドワークを実施。観光協会に対して魅力と課題を提言。
観光学部	多田充	一般社団法人みどりと空のプロジェクト キャンプ場改善アドバイザー	通年	キャンプ場の運営、設備整備について助言。イベント運営に協力。
観光学部	多田充	東金市環境保全課 環境教育推進施策アドバイザー	通年	市内の環境教育の推進について助言。城西小学校における環境学習の授業サポート。23年度市民向け講座打ち合わせ中。
観光学部	柴崎小百合	南房総市観光協会との連携「南房総市観光協会HP多言語化プロジェクト」	2022年9月～2023年1月	南房総観光協会のHPを英語に翻訳、インバウンド集客に向け発信することを目的とする。
観光学部	内山達也	千葉県鴨川市清澄・四方木活性化協議会会長	2022年度	千葉県鴨川市清澄地区、四方木地区の活性化にかかる活動を推進。ゼミ学生の研究活動としても実施。
観光学部	内山達也	蓮沼海浜公園及び富津公園における「整備等の基本的な考え方」策定検討委員会	2022年度	蓮沼海浜公園及び富津公園の整備に関する基本方針を策定するための委員

2022年度 各学部・学科での地域連携活動一覧

学部・学科	担当教員	活動名称	実施期間	概要(100文字以内)
経営情報学部	国武陽子	「希少種トウキョウサンショウウオ地域個体群の保全のための放流活動」	2022年6月～8月、 12月～2023年3月	2008年より継続して実施しているトウキョウサンショウウオの保全研究及び保護活動を行政、企業、市民団体と連携して行っている。調査活動には学生が卒業研究として参加している。
経営情報学部	国武陽子	「市原米沢の森を考える会」環境整備支援	2022年10月	市原市の市民団体「米沢の森を考える会」と連携し、水田に依存する生物の生息地復元のため、管理放棄された水路の復元作業を学生が行った。
経営情報学部	国武陽子	地域の食の循環に関する取り組みへのボランティア参加	2022年7月～9月、 11月～2023年3月	余剰農産物を利用した食の提供をしている子供食堂「コイノニア」の運営に学生らが参加している。
経営情報学部	国武陽子	子ども食堂支援	2022年11月	JIUフェスティバルにおいて、東金市内の子ども食堂「コイノニア」と協働し教室展示を行い、子ども食堂の周知の支援をする。
経営情報学部	国武陽子	市内の小中学校における環境教育支援	2022年9月	東金市内の小中学校の総合学習において学習支援を行った。実際の希少種の実物を展示し、学生たちが観察のサポートをした。
経営情報学部	国武陽子	里山のホタル観察会	2022年6月、7月	東金市内の自然環境団体「ときがねウォッチング」が主催するホタル観察会の運営をサポートした。
経営情報学部	成瀬健一郎	パソコン講座「インターネット活用コース」	2022年10月4日～7日	東金市教育委員会主催のパソコン講座「インターネット活用コース」において、講師を担当した。
経営情報学部	目時修、石原啓次	東金特別支援学校とのポッチャ競技の交流会	2023年1月	東金特別支援学校とのポッチャチームと目時ゼミ・石原ゼミの協議講習会及び対抗交流会

2022年度 各学部・学科での地域連携活動一覧

学部・学科	担当教員	活動名称	実施期間	概要(100文字以内)
メディア学部	島野義孝、寺本卓史	銚子駅伝インターネット配信	2023年1月	70回以上の歴史のある銚子半島一周駅伝大会の配信を2019年より、継続的に担当している。また、大会実行委員会はWebページを持たないため、配信に関するページが公式ページとしての役割も担っている。
メディア学部	寺本卓史	「コンプライアンスセミナー」配信	2022年8月、2023年2月	株式会社サーティファイが実施する「コンプライアンスセミナー」(会場：東京国際フォーラム)の配信を担当している。学生が配信計画を立案、準備、実施して、200名以上のオンライン参加者、約50名の会場参加者に対して、配信技術を駆使しており、参加者から好評を得ている。
メディア学部	寺本卓史	立川市新体操連盟大会配信	2022年4月、10月、2023年3月	立川市新体操連盟で実施している新体操大会の配信を担当している。学生が配信計画を立案、準備、実施している。プライバシーの配慮のため、限定公開としており、大会関係者及び出場選手の家族のみの限定公開としており、そのため、競技関係者にとって必要な映像情報(採点に必要な選手の演技・技術)が映像化されるように配慮して実施している。
メディア学部	寺本卓史	吉祥寺音楽祭「キチオンスーパーステージ」収録	2022年5月	吉祥寺音楽祭(通称「キチオン」の音楽フェスティバル(スーパーステージ)の収録を担当した。5月の連休中の3日間において、記録撮影を行ない、それらは学生が編集の上、「キチオン」公式ページで公開されている。また、同時に各出演アーティストに学生が取材を行ない、こちらはがくくないのWebメディアで公開している。
メディア学部	寺本卓史	千代田区大学連携	不定期	千代田区内に所属する大学から、学生が参加し、千代田区の依頼に応じた活動を行なっている。JIUからはメディア学部の学生2名が参加し、区報での「区内大学特集」の紙面作成の取材・原稿や、区役所におけるディスカッション、区長記者会見などに参加している。
メディア学部	寺本卓史	バンド「セクスイーボーイズ」ライブ収録	2022年8月	「キチオン」で知己を得たバンド「セクスイーボーイズ」のライブ収録を担当し、学生が収録、編集を行なった。
メディア学部	寺本卓史	日刊スポーツ「神宮外苑花火大会」アーカイブ映像収録・編集	2022年8月～10月	8月に実施された「神宮外苑花火大会」のアーカイブ映像を、日刊スポーツの依頼を受け、撮影、編集を担当した。映像は、どうしゃのこうしきYoutubeチャンネルにおいて公開されており、担当者からも好評を得た。
メディア学部	寺本卓史	かずさエフエム「アクアラインマラソン特別番組」配信担当	2022年10月	コミュニティFM局である「かずさエフエム」から依頼を受け、「アクアラインマラソン特番」に合わせた映像配信を担当した。海ほたる、スタート・ゴール地点を含む沿道8か所からの配信を実施した。

2022年度 各学部・学科での地域連携活動一覧

学部・学科	担当教員	活動名称	実施期間	概要(100文字以内)
メディア学部	寺本卓史	「映像クリエイターのための著作権講座」企画・配信	2022年11月	株式会社サーティファイと合同で「映像クリエイターのための著作権講座」(会場：紀尾井町キャンパス)の企画・配信を担当した。映画監督、Youtuberをしているメディア学部卒業生2名にもゲスト参加してもらい、高井弁護士、JACCS専務理事の久保田先生を招いての、映像製作を後押しする企画を実施し、配信も行った。
メディア学部	稲垣秀人	「DV新法」に関する参議院会館内集会の配信	2022年11月	参議院会館で実施され国会議員も複数参加した「DV新法」制定に向けた集会での関係者向け配信を担当した。
メディア学部	寺本卓史	吉祥寺音楽祭「キチオン37Winterコンサート」収録	2022年12月	吉祥寺音楽祭(通称「キチオン」)の音楽コンサート(ウインターステージ)及びコンテスト(キチオンコンテスト)の収録を担当する。12月の3日間連続で武蔵野公会堂で実施される公演・コンテストの様態をスイッチングを行ない収録し、収録直後に公式サイトにアップできる体制としている。
メディア学部	宮田佳代子	コミュニティーFM世田谷番組制作	2022年4月～7月	コミュニティーFM世田谷にて30分番組3本を制作し、実際にオンエア。制作過程では局からの指導も受けられ、「公」に向けて発信する内容のあり方を学べる。「学生らしい目線や内容がとても新鮮」と高い評価を得ている。番組中にはメディア学部のコマーシャルも制作し流している。
メディア学部	宮田佳代子	千葉ポートタワー観光案内	2022年7月	千葉県ポートタワーの展望台行きエレベーター内で流れるアナウンスの依頼を受け、ナレーションを学ぶ学生を指導し送り出した。明るくハツラツとした声に展望台での期待が高まると高評価をいただき、学生にとっても大きな自信となった。
メディア学部	中嶋正夫、ブルチョウ次郎、劉茜認	千葉県警薬物乱用防止360度VR啓発ビデオ制作プロジェクト	2022年10月～2023年3月	千葉県警察本部、および千葉県庁の依頼による、薬物(大麻)乱用防止啓発ビデオを、360度VR映像にて制作する。メディアアーツ、メディアテクノロジーのゼミ生の共同制作。2022年度3月に完成予定。
メディア学部	中嶋正夫、齊藤好和	山武市結婚応援事業ロゴ等作成	2022年7月～2023年3月	山武市の結婚応援事業に関連するロゴマークおよびキャッチフレーズの提案。齊藤ゼミおよび基礎ゼミIIの授業の一環として参画。2022年度末までに提案書の提出予定。
メディア学部	及川善弘佐藤克則	調布CM	2022年9月～2023年2月	調布市商店会の方々と共同でCM制作をする。制作されたCMのなかで優秀作は、調布市にあるイオンシネマ・シアタス調布にて上映される

2022年度 各学部・学科での地域連携活動一覧

学部・学科	担当教員	活動名称	実施期間	概要(100文字以内)
メディア学部	戸田傑、小波津美香	フューチャースケーププロジェクト作品制作	2022年5月～12月	横浜象の鼻パークにて開催された「ZOU-NO-HANA FUTUREScape PROJECT 2022」の大学・企業参加プログラムにて新たな時代のナイトライフの提案するインタラクティブアート作品を制作、展示を行った。
メディア学部	小波津美香、戸田傑	横浜市民ギャラリーあざみ野展覧会CM制作	2022年6月～11月	横浜市民ギャラリーあざみ野と連携し、企画展（展覧会）のCM（告知映像）制作を毎年2回、行っている。
メディア学部	戸田傑、小波津美香	横浜市民ギャラリーあざみ野展覧会iPadコンテンツ制作	2022年4月～2023年1月	横浜市民ギャラリーあざみ野の「Gallery in the Lobby」（横浜市所蔵カメラコレクションの展示）の解説用コンテンツのUIデザインを学生が担当。年4回、展示用コンテンツを制作している。
メディア学部	中村陽介	第21回三鷹インディーズアニメフェスタ実行委員	2022年10月～2023年3月	三鷹市主催の映像コンテストに実行委員として協力。実行委員会での打ち合わせに参加。ノミネート作品の選出会議に参加、上映会用映像の編集、参加者配布用DVDのオーサリング作業を担当予定。
メディア学部	中村陽介	株式会社メディア22世紀、企業紹介パンフレット作成	2022年9月～	株式会社メディア22世紀（東京都港区）からの依頼で、メディア22世紀の事業内容を紹介するパンフレットのデザインをする学生を紹介。学生のデザイン、イラストでパンフレットを制作中。
メディア学部	中村陽介	東映アニメーション 制作進行 学生アルバイト	2022年12月～	東映アニメーション（東京都練馬区）からの依頼で、東映アニメーション社内で制作進行業務を行う学生アルバイトを紹介。アルバイトに従事した学生が、原画の回収作業、絵コンテ・映像素材の編集作業など業務内容を学習中。
メディア学部	寺本卓史	youtube「チーバくんチャンネル」動画制作事業の審査委員会	2022年5月	千葉県が実施する活動名称における施策の選定委員として、打ち合わせ、選定プレゼンでの評価に参加。
メディア学部	寺本卓史	Youtuberを活用した「千葉アクアラインマラソン」にか係る千葉県の魅力PR動画制作等業務委託戦委員会	2022年12月	千葉県が実施する活動名称における施策の選定委員として、打ち合わせ、選定プレゼンでの評価に参加。

2022年度 各学部・学科での地域連携活動一覧

学部・学科	担当教員	活動名称	実施期間	概要(100文字以内)
メディア学部	寺本卓史	ちばテレビ番組審議委員会	毎月1回	千葉テレビ放送株式会社で開催される同社番組審議委員会に委員として出席・審議を行なっている。
メディア学部	寺本卓史	株式会社システム情報企画製品紹介動画作成	2022年10月～2023年3月	株式会社システム情報企画の展示会、ホームページなどで使用するための製品紹介動画（トランシーバー等）を計4本受託。ゼミ学生が同社担当者と連絡を取りながら制作中。2本製作したところ好評だったため、追加2本の制作依頼があり、現在作業中。
メディア学部	滝口幸子	高校QRコンテンツの撮影・収録	通年	株式会社教育芸術社と不定期に行っている小学校・中学校・高等学校の音楽教科書の観賞教材制作。2022年度は三味線音楽の撮影・収録を行った。
メディア学部	滝口幸子	日光の音風景制作プロジェクト	2020年6月～2022年12月	日光市をフィールドに、“日光の音風景”の調査・録音を通して“日光”を想起させるコンセプトアルバムを制作し、立体音響技術を用いた音楽作品発表会を企画。大学のサウンド教育が地域に貢献できる可能性を考察した。
メディア学部	滝口幸子	道の駅日光×城西国際大学メディア学部の産学共同プロジェクト	通年	日本コロムビア株式会社が指定管理する「道の駅日光 日光街道ニコニコ本陣」の公式YouTube「ニコニコ本陣チャンネル」で、『日光ミュージックブックカフェ』の共同制作・配信を行い、BGM・ジングル、収録・編集、MC等を担当した。
メディア学部	滝口幸子	「レベティコ―東と西のはざままで」 “Rebetiko-- Between the West and the East” Registration Form	2022年12月	東洋大学主催のギリシャを代表するレベティコを紹介するセミナーとコンサートにおいて、音響を担当した
メディア学部	寺本卓史	株式会社株式会社イマジカ・ライブ学生アルバイト	2022年4月～10月	イマジカ・ライブにおけるスポーツ配信にかかる作業アシスタントの募集を受け、学生3名が担当
メディア学部	寺本卓史	データスタジアム株式会社学生アルバイト	2022年10月～	データスタジアムにおけるスポーツ配信にかかるワールドカップ等編集作業アシスタントの募集を受け、学生2名が担当中。
メディア学部 福祉総合学科	所貞之（福祉総合学科） 星野卓也、中尾玲一	「絵本ワールド i n 京葉」	2022年7月、10月、11月	「絵本ワールド」とは「子どもの読書推進会議」が推進している全国的に展開する子どもの本のお祭です。主なプログラムは、①児童文学作家・絵本作家による講演やトークショー、②読み聞かせなどのワークショップ。

2022年度 各学部・学科での地域連携活動一覧

学部・学科	担当教員	活動名称	実施期間	概要(100文字以内)
薬学部	額賀路嘉	小見川市公開講座	2022年9月28日	新型コロナウイルスについて、構造、生活環、治療薬、ワクチンについて基礎的なところから解説を行った。
薬学部	長谷川哲也	千葉県薬剤師会 薬学生受入委員	通年	千葉県内の薬局実務実習の受入、実習内容および認定実務実習指導薬剤師養成について協議した。
薬学部	長谷川哲也、額賀路嘉	千葉県薬剤師会 薬事情報センター「COVID-19の基礎知識」の作成協力	2022年1月～8月	アドバンス実務実習を通じて、薬剤師一般向け啓蒙スライド「COVID-19の基礎知識」の作成に協力した。
薬学部	酒井健介	東金市健康づくり推進協議会	2022年4月～2023年3月	とうがね健康プラン（第二次）の実現を目指した協議会の委員として参加
薬学部	酒井健介	東金市田間地区振興協議会	2022年5月～11月	地域活動の「田間物語リレーマラソン」の実行委員として参加。学生も「域学共創プロジェクトD」として参加
薬学部	佐々木英久、北村昭夫、押坂勇志、亀井智代、大原厚祐、溝口優、神谷禎浩	山武市における新型コロナウイルスワクチン集団接種	2022年4月～2023年3月	山武郡市薬剤師会とともに山武市の依頼による新型コロナウイルスワクチン調製業務に参加。
薬学部	佐々木英久	東金市における新型コロナウイルスワクチン集団接種	2022年4月～2023年3月	東金市の依頼による新型コロナウイルスワクチン調製業務に参加。
薬学部	佐々木英久	東金市立北中学校職業懇談会	2022年11月8日	東金市立北中学校にて中学1年生42名に対し、3クールに分かれ、各クール12問ずつ生徒の質問を受け答えた。その他に、白衣を着せたり、調剤道具を見てもらったり触ってもらい、薬剤師の魅力を伝えた。
薬学部	佐々木英久	山武郡市薬剤師会研修会	2022年4月～2023年3月	毎月、本学H棟3階にて山武郡市薬剤師会研修会の運営を支援
薬学部	佐々木英久	セコマディック病院倫理審査委員会	2022年7月～2023年3月	千葉県船橋市にあるセコマディック病院の倫理審査委員会の委員として参加
薬学部	佐々木英久	わかしお薬塾	2022年4月～2023年3月	山武郡市の薬局における服薬管理指導の実施と医薬連携上の有用性に関する調査研究(薬剤師の減塩指導による糖尿病性腎症への影響)に参加

2022年度 各学部・学科での地域連携活動一覧

学部・学科	担当教員	活動名称	実施期間	概要(100文字以内)
薬学部	光本篤史	東金オリーブ産地化 地域ブランディング推進事業	2022年4月～2023年3月	東金市が進めるオリーブの産地化、地域ブランディング推進事業にアドバイザーとして参画。総会での話題提供、挿し木研修会、小豆島先進地視察研修、などに参画。助成金の受託。
薬学部	光本篤史、山崎研、秋元雅之	東金オリーブ産地化応援プロジェクト - 研究支援	2022年4月～2023年3月	東金市が進めるオリーブの産地化、地域ブランディング推進事業に対し、成分分析・効能解析・製品開発など、研究的側面から参画。
薬学部	光本篤史	東金オリーブ産地化応援プロジェクト - ヘルスコミュニケーション	2022年4月～2023年3月	オリーブや地中海食の健康性に関するリーフレットを作成し、6月と11月の食育シーズンに合わせて東金市内小中学生約4000名に配布。薬学部地域ケア特論演習授業として、20名の5年生が参画。学園祭運営も実施。
薬学部	光本篤史	東金オリーブ産地化応援プロジェクト - 収穫体験イベント	2022年10月24日	東金市内のオリーブ園場にて、収穫体験イベントを開催。生産者・加工販売業者・市役所農政課の皆さんと共に、JIU薬学部の教職員学生約20名を含む全学からのボランティア教員と学生併せて全40名が参加。NHK、千葉日報、毎日新聞などマスコミ掲載。
薬学部	光本篤史	東金オリーブ産地化応援プロジェクト - スポーツイベントにオリーブクラウンの提供	2022年10月～2023年2月	オリーブの枝葉を用いて、スポーツ大会の勝者にオリーブクラウンを提供。市内小学校マラソン大会及び運動会（計8校）、田間リレーマラソン、東金九十九里波乗りハーフマラソンなどに提供。オリーブゼミサークルの学生が協力。
薬学部	光本篤史	正気小学校1000か所ミニ集会	2022年12月9日	東金市立正気小学校を中心に、PTA、地区役員、学校教職員が集まり、地域活性化に関する討論の場、1000か所ミニ集会に、話題提供・ワークショップの講師として参画。
薬学部	光本篤史	東金市クリスマスリースづくり教室。道の駅みのりの郷東金カフェ・レストランテ とっちゃんにて	2022年12月18日	東金市民の親子を対象としたクリスマスリース作成教室の講師として参画。木育のためオリーブに関するレクチャーを簡単に行った後、オリーブの枝葉を用いたリースづくりを指導。2名の薬学部3年生がインストラクターとして参加。
薬学部	光本篤史、懸川友人	オリーブオイル・テイasting ワークショップ	2023年2月17日	「オリーブオイルのすべて」著者の奥田佳奈子氏を講師にお迎えし、オリーブオイルテイastingワークショップを開催。薬学部地域ケア特論演習の授業コマとして実施。履修学生のほか、オリーブ関連活動に参画する学生および市内関係者も参加。
薬学部	光本篤史、山崎研	両総土地改良区水質調査	2022年5月、7月	山武地域の農業用水や河川水の水質調査を実施
薬学部	光本篤史	東千葉メディカルセンター倫理委員会	2022年4月～2023年3月	外部委員として月に一度の倫理委員会に参画
薬学部	山村重雄	日本コミュニティーファーマシー協会理事	2022年1月～12月	日本コミュニティーファーマシー協会では、薬局をコミュニティーファーマシーとして活動できるよう支援している。理事として協会活動の企画運営に携わっている。

2022年度 各学部・学科での地域連携活動一覧

学部・学科	担当教員	活動名称	実施期間	概要(100文字以内)
薬学部	山村重雄	日本コミュニティーファーマシー協会倫理審査委員会委員長	2022年1月～12月	日本コミュニティーファーマシー協会の倫理審査委員会において委員長として研究倫理審査に当たっている。
薬学部	山村重雄	上田薬剤師会「薬剤師生涯研修認定制度委員」	通年	上田薬剤師会の薬剤師生涯研修認定制度委員として認定制度の企画運営に当たっている。
薬学部	山村重雄	上田薬剤師会「薬剤師生涯研修認定評価委員長」	通年	上田薬剤師会の薬剤師生涯研修認定制度委員として認定研修内容の選定から必要要件を満たした薬剤師の認定を行っている。
薬学部	山村重雄	上田薬剤師会「倫理審査委員会委員」	通年	上田薬剤師会の倫理審査委員として、申請された研究内容の倫理審査を行っている。
薬学部	山村重雄	神奈川県薬剤師会「学習認定制度外部評価小委員会委員」	通年	神奈川県薬剤師会の認定制度の外部評価委員として、認定研修内容の評価と運営に対して意見を具申している。
薬学部	佐々木英久、大原厚祐	東金市立丘山小学校「薬物乱用防止教室」	2022年12月5日	小学校における児童生徒を対象とした薬物乱用防止教室を実施
薬学部	佐々木英久、大原厚祐	東金市立東小学校「薬物乱用防止教室」	2022年12月6日	小学校における児童生徒を対象とした薬物乱用防止教室を実施
薬学部	佐々木英久、大原厚祐	東金市立鶉嶺小学校「薬物乱用防止教室」	2022年12月7日	小学校における児童生徒を対象とした薬物乱用防止教室を実施
薬学部	佐々木英久、大原厚祐	東金市立日吉台小学校「薬物乱用防止教室」	2022年12月7日	小学校における児童生徒を対象とした薬物乱用防止教室を実施
薬学部	児玉庸夫	地方独立行政法人 東金九十九里地域医療センター-東千葉メディカルセンター「倫理委員会委員」	通年	地方独立行政法人 東金九十九里地域医療センター-東千葉メディカルセンターが設置する「倫理委員会」の外部委員として活動している。
薬学部	児玉庸夫	国立研究開発法人 国立成育医療研究センター「臨床研究審査委員会専門委員」	通年	国立研究開発法人 国立成育医療研究センターが設置する「臨床研究審査委員会」の専門委員として活動している。

2022年度 各学部・学科での地域連携活動一覧

学部・学科	担当教員	活動名称	実施期間	概要(100文字以内)
薬学部	児玉庸夫	日本臨床薬理学会「特定臨床研究の審査における臨床薬理学の技術専門員」	通年	日本臨床薬理学会が設置する「特定臨床研究の審査における臨床薬理学の技術専門員」として活動している。
薬学部	佐々木英久、押坂勇志	片貝薬局での業務支援	通年	片貝薬局にて調剤、服薬指導、在宅医療などの業務支援活動
薬学部	佐々木英久	東口岸本薬局、ササハラ薬局、つぐみ薬局での検体測定室	通年	東口岸本薬局、ササハラ薬局、つぐみ薬局に検体測定器を城西国際大学から貸し出し、店頭にて検体測定室を実施
薬学部	懸川友人	東金市地域ケア会議	2022年5月17日、9月20日	東金市における地域高齢者の個別課題解決と、ケアマネジメントの質の向上を図る事を目的として開催される標記会議での専門的見地からの助言活動
薬学部	懸川友人	地方独立行政法人さんむ医療センター評価委員会	通年	地方独立行政法人さんむ医療センター評価委員会における評価業務の実施
薬学部	中村洋	認知症サポーター養成講座の企画	2022年6月14日	千葉県及び東金市の認知症とともに暮らせる街づくりの一環として3年生向けに認知症サポーター養成講座を企画し、約70名の認知症サポーターを養成した。高齢社会にある問題などを考えてもらった。
薬学部	中村洋	関東地区調整機構主催「認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ」タスクフォース	2022年7月17日～18日	主に千葉県内で実務実習生受け入れを行っている薬剤師向けのワークショップにてタスクフォースを務めた
福祉総合学科	川瀬力也、姜東星	「千葉県障害者スポーツ大会」千葉県障害者スポーツ協会	2022年5月22日、5月29日、6月4日、6月5日	千葉県障害者スポーツ協会主催の県内最大の障がい者スポーツの祭典。こちらの運営サポートボランティアとして学生を派遣した。(地域ボランティア研修での授業連携)
福祉総合学科	川瀬力也、姜東星	横芝光町パラスポーツ教室	2022年4月30日、5月21日	横芝光町教育委員会主催による地域のパラスポーツ体験教室(月替わりで、ポッチャとフライングディスクが入れ替わる)の準備設営・片付けと審判補助ボランティアとして学生を派遣した。(地域ボランティア研修での授業連携)
福祉総合学科	川瀬力也、姜東星	「旭市福祉事業所交流会」旭市役所/旭市福祉事業所	2022年6月18日	毎年行っている旭市役所・旭市福祉事業所との授業連携プログラム。旭市のチャーターバスで市役所や福祉事業所をめぐり、市役所職員や福祉事業所職員と地域が向き合うの課題について意見交換会を行っている。
福祉総合学科	子ども福祉コース教員	子育て支援ルーム「くじらキッズ」	2022年4月～12月	地域の子育て支援と学生の学びの場として、子育て支援ルームを開室した。特に秋学期においては、学生が企画したイベントを実施した。

2022年度 各学部・学科での地域連携活動一覧

学部・学科	担当教員	活動名称	実施期間	概要(100文字以内)
福祉総合学科	大内善広、小川智子、姜東星	青少年育成事業「さんぶ子どもフリーマーケット」開催	2022年10月10日	地域と大学との連携事業の一環として、東金青年会議所主催の「さんぶ子どもフリーマーケット」を学内で開催し、福祉総合学科の学生たちがボランティアとして参加した。
福祉総合学科	倉田新、川瀬力也、伊藤将子、鈴木明子（看護学部）、多田充（観光学部）	ビーチコーミング（富津市亀田海岸）	2022年6月12日、10月8日	SDGs関連プロジェクトの一環として、高齢化による清掃活動が縮小化している富津市亀田海岸におけるビーチコーミングを行い、現在問題になりつつある海洋プラスチックゴミ等の海洋ゴミの継続的な分析調査を行っている。
理学療法学科	森下勝行、中尾英俊、栗原靖	城西国際大学福祉総合学部理学療法学科 市民公開講座スポーツ 理学療法教室：「アスリートを支援するスポーツリハビリテーションの実際～ファンクショナルテープの実際～」	2022年7月31日	スポーツ競技場面において、選手のケガは頻繁に生じている。医療従事者である理学療法士は、ケガのリハビリや予防に対するサポートの役割を担っている。今回の講座では、市民を対象に、スポーツテーピングの実技を行い、現場で使えるテクニックを紹介しました。
理学療法学科	栗原靖、大杉紘徳、窓場勝之、安齋紗保理	体力測定会	2022年5月21日、7月2日、9月24日、12月10日	各地区の住民から依頼を受け、地域住民を対象とした体力測定会を山武市本須賀地区（2回）、下町地区、美杉野地区にて実施した。教員・学生が参加し、体力測定を実施し、結果に応じたフィードバックをし、住民の健康増進活動への興味関心の向上に寄与できるように働きかけた。
理学療法学科	栗原靖、大杉紘徳、窓場勝之、安齋紗保理	市民公開講座：「どうしよう！股・膝の手術」	2022年6月25日	本学の理学療法学科と千葉県千葉リハビリテーションセンターとの共催で、市民公開講座「どうしよう！股・膝の手術」を開催した。山武圏域に在住する方を中心に、多数の参加者を得た。また本学の理学療法学科学生もボランティアとして参加した。センター医師による講演会、センター理学療法士による体操指導、本学教員および学生ボランティアによる体力測定会を行い、地域の健康増進に寄与できるように努めた。

2022年度 各学部・学科での地域連携活動一覧

学部・学科	担当教員	活動名称	実施期間	概要(100文字以内)
看護学部	北田素子	第40回千葉県看護研究学会座長、論文評価	2022年10月7日	第40回千葉県看護研究学会（千葉県看護協会会員 学会参加者約50名）の座長および演題評価
看護学部	北田素子	キャリア教育職業学習会 講師	2022年11月10日	東金市立西中学校1年生8人を対象に、感染防護具の正しいつけ方・外し方、聴診器等を使った看護体験、 “汚れ”検出器を使った環境の汚れを可視化する実験など体験型学習授業を行った
看護学部	北田素子	千葉県立京葉高等学校 模擬授業講師	2022年12月8日	1, 2年生17人を対象に、エキスパートナースの事例から看護とは何か、看護の理解を深めることをテーマに授業を行った
看護学部	北田素子	キャリア教育職業学習会 講師	2022年11月25日	東金市立東金中学校1年生12人を対象に、感染防護具の正しいつけ方・外し方、聴診器等を使った看護体験、 “汚れ”検出器を使った環境の汚れを可視化する実験など体験型学習授業を行った
看護学部	大橋優紀子	第78回 日本助産師学会ワークショップ 講師	2022年5月22日	日本助産師会に登録する助産師309人を対象に、ワークショップ「家族の赤ちゃんの感受性を高める支援」にて講演とワークをオンラインで行った。
看護学部	大橋優紀子	第58回 日本周産期・新生児医学会学術集会シンポジウム2「両親のメンタルヘルスと新生児虐待」シンポジスト	2022年7月10日	産科医、新生児科医を対象に、 会場（パシフィコ横浜）にて、「新生児虐待を規定する両親のメンタルヘルスの問題は何か」について講演した。
看護学部	大橋優紀子	プレバパママクラス 講師	2022年8月21日	厚木市在住初産の23組46名厚木市保健福祉センターにて、「プレバパママ教室～赤ちゃんを迎えた生活を考えよう～」をテーマに講演とワークを担当した。
看護学部	大橋優紀子	令和4年度海匠保健所管内保健衛生連絡協議会保健師研修会における講義	2022年12月8日	海匠保健所管内各市の保健師等22名を対象に、旭市役所において「母子のメンタルヘルス」をテーマに講演を行う。
看護学部	大橋優紀子	令和4年度 厚木保健福祉事務所「妊娠期からの児童虐待予防支援事業」に係る講師	2023年1月17日	神奈川県市町村、管内周産期医療機関・精神医療機関等を対象に母子保健委員会実務担当者会議における講師を務める。 「精神科領域課題のある妊産婦に対する支援について－児童虐待の成因・予防・治療」
看護学部	大橋優紀子	令和4年度 千葉県助産師会研修会 講師	2023年1月29日	千葉県内助産師を対象に、「家族と赤ちゃんの響きあうところを支える」をテーマに、オンラインで講演を行う。
看護学部	大橋優紀子	令和4年度 産後ケア事業における研修会 講師	2023年2月～3月	厚木市内産後ケア事業従事者を対象に、ZOOMにて1時間×6回の事業者向け講義を行う。

2022年度 各学部・学科での地域連携活動一覧

学部・学科	担当教員	活動名称	実施期間	概要(100文字以内)
看護学部	石田ゆかり	東金市防災会議委員委嘱	通年	会議開催時に東金市防災計画に関する助言を行う。
看護学部	伊賀聡子	カサンドラ症候群のセルフヘルプグループ語りの場	通年	zoom（オンライン）にて、ASD者の配偶者であり自身をカサンドラ症候群であると認識している方々が経験を語り合う場である。（延180名）
看護学部	伊賀聡子	カサンドラ諸侯群のセルフヘルプグループ勉強会	2022年5月～7月	zoom（オンライン）にて、ASD者の配偶者であり自身をカサンドラ症候群であると認識している方々に対し、①カサンドラ症候群とは、②ASDとは、③自分を大切にすること、について勉強会を開催。（延40名）
看護学部	伊賀聡子	精神障害をもつ方々と学生との交流会（プロジェクト教育a/b)	2022年6月	本学の体育館にて、精神障害をもつ方々と学生との交流会を実施した。（20名）
看護学部	伊賀聡子	精神障害者の方々が作成した作品・雑貨の展示・販売（域学共創プロジェクト・プロジェクト教育a/b)	2022年11月	大学祭にて、精神障害者の方々が作成した『アールブリュッド作品』および『ハンドメイド雑貨』を展示・販売した。（40名）
看護学部	伊賀聡子	障害をもたれた方への対応	2022年11月～2月	①精神保健医療福祉分野における倫理 ②ペアレントトレーニング演習 ③ペアレントトレーニング実践報告会 （延12名）
看護学部	山田万希子	教育委員会委員長理事	通年	育委員会委員長、理事として千葉県助産師会の運営に当たる
看護学部	山田万希子	NCPR（新生児蘇生法）Sコース講習	2022年6月5日	助産師看護師を対象にNCPR（新生児蘇生法）スキルアップコースの開催（午前・午後 各6名）
看護学部	山田万希子、石井恵美子	研修会：知っていますか？歯周病と早産リスクー妊娠中の歯科診療と禁煙支援のポイントー	2022年9月18日	助産師看護師学生を対象に研修会を開催（14名）
看護学部	山田万希子、石井恵美子	研修会：最新！子宮頸がん予防ーワクチン接種を考えている母娘に向けて助産師ができることー	2022年9月18日	助産師看護師学生を対象に研修会を開催（16名）
看護学部	山田万希子、石井恵美子	NCPR（新生児蘇生法）Bコース講習	2022年11月20日	助産師看護師を対象にNCPR（新生児蘇生法）Bコースの開催（6名）

2022年度 各学部・学科での地域連携活動一覧

学部・学科	担当教員	活動名称	実施期間	概要(100文字以内)
看護学部	山田万希子、石井恵美子	研修会：家族と赤ちゃんの響きあうところを支える	2023年1月29日	助産師看護師学生を対象に研修会を開催（50名）
看護学部	山田万希子、石井恵美子	NCPR（新生児蘇生法）Sコース講習	2023年2月5日	助産師看護師を対象にNCPR（新生児蘇生法）スキルアップコースの開催（午前・午後 各6名）
看護学部	大森直哉	市民公開講座	2022年12月1日	御宿町にて乳がんの予防と罹患した場合のメンタルケアについて講演（13名）
看護学部	城所真紀子	論文（抄録）査読委員	2022年6月19日	千葉県看護学会での発表論文の抄録の査読
看護学部	城所真紀子	援助士養成講座	2022年4月23日～24日	オンライン講座のファシリテーター補助（30名）
看護学部	青木利江子	青少年に対するエイズ等性感染症対策講習会	2022年12月21日	大網高等学校1・2年生を対象に「思春期の今だから考える」～自他を尊重しお互いを大切にする生き方のために～講演（284名）
看護学部	青木利江子	子育て支援員研修	2022年11月12日	成田市子育て支援員研修にて子どもの保健1・Ⅱ・Ⅲ
看護学部	青木利江子	子育て学級	2022年12月6日	成田市乳児および保護者を対象に育児相談、情報交換、ベビーマッサージ
看護学部	清水清美	「第18回国際助産師の日つどい」開催	2022年5月21日～6月5日	実行委員長として、テーマ「地域で支えよう愛を伝える子育て」にて①講演「ボンディングから広がる関係性」②ワンポイントアドバイス 8 テーマをYouTubeにて配信（総視聴数 1574）
看護学部	清水清美	「マタニティ教室」講師	2022年5月11日、8月3日、11月30日、2月8日	大網白里市妊婦を対象に分娩の実際・母乳・産後のメンタルヘルスについて講演
看護学部	清水清美	「思春期教室」講師	2022年12月1日、12月2日、12月17日、2023年1月11日、1月31日	山武市小中学生を対象に成長に伴うところからだの変化、他者との関係等を学び、自分と他者を大切に する生き方を考える講義（210名）

2022年度 各学部・学科での地域連携活動一覧

学部・学科	担当教員	活動名称	実施期間	概要(100文字以内)
看護学部	清水清美	「生殖医療技術法制に関する院内集会」講師	2022年5月30日	日本弁護士連合会より招聘講演の依頼を受け、議員・メディアを対象にAIDを行う親の視点から子どもの出自を知る権利の保障について報告した。
看護学部	清水清美	「シンポジウム1精子提供について考える」講師	2022年7月28日	第40回日本受精着床学会総会・学術講演会において、「多様化するAIDの現状と患者心理」について報告（100名）
看護学部	清水清美	助産師職能委員	通年	助産師・管理者・中堅助産師等を対象に、情報提供・交流会を実施（100名）
看護学部	井上映子、和野千枝子、佐藤愛	東金市家族介護教室	2022年7月25日、8月2日、8月9日	在宅で医療的ケアを必要とする高齢者の介護について講演（延41名）
看護学部	佐藤愛	東金市学校給食の在り方検討会委員	2022年7月14日、10月7日	小学校の給食施設の老朽化に伴い、持続可能な給食の在り方について検討する（12名）
看護学部	和野千枝子	地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター評価委員	通年	委員委嘱
看護学部	和野千枝子	令和4年度地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター評価委員会	2022年7月26日	会議において助言を行う